

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 28 日

評価対象事業		評価者	環境保全課長 丸山 剛	
環境-21	実施事業	犬の登録等事業	自治事務	主管課 環境保全課
			法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	野生鳥獣への対応

1 事業の目的

対象	犬・猫を飼育する市民等
意図	狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬、猫の適正飼育の推進のため。
効果	狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

2 平成28年度に実施した事業の概要

・犬の鑑札、狂犬病予防注射済票を交付した。 ・鎌倉市取納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。 ・狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。 ・犬の登録推進について、広報かまくら等で周知するとともに、動物病院と連携し未登録犬の解消に努めた。 ・猫の不妊去勢手術を奨励し、飼い主のいない猫の増殖の防止を図った。 ・飼育する犬及び猫にマイクロチップを装着することにより、盗難、迷子、災害発生時に逸走した場合に飼い主のもとへ早期返還を図った。 ・犬、猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレート配布などにより啓発を行うとともに、関係団体と連携し、マナー向上のための取組を進めた。 ・海岸での犬の放し飼い防止パトロールを鎌倉保健福祉事務所と共同で実施した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算	28年度決算	データ区分	29年度当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口 世 帯 数 事業の対象者数	177,243人 80,676世帯	人 口 世 帯 数 事業の対象者数	176,466人 81,150世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円) 国県支出金 地方債 その他 一般財源 人員配置数 人件費(千円)	4,404 4,016 388 1.0 7,631	当初予算(千円) 国県支出金 地方債 その他 一般財源 人員配置数 人件費(千円)	6,036 6,036 0 1.0 7,729	
事業経費運営	総事業費(千円) 市民1人当りの経費(円) 対象者1人当りの経費(円)	12,035 68	総事業費(千円) 市民1人当りの経費(円) 対象者1人当りの経費(円)	13,765 78	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	今後とも市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
公 平 性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 ○-2. 適正な受益者負担を導入している
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済
		協働実施済の場合のパートナー 神奈川県獣医師会、湘南獣医師会
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
		獣医師会等関係機関と連携し、犬の登録及び狂犬病予防接種を啓発するポスターの掲示、ホームページ等での啓発活動を推進するとともに、その他の有効な周知方法について、関係機関と協議・検討していき、犬の狂犬病予防接種率維持のための事業の継続は必要である。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	狂犬病の発生予防、犬の登録の推進を目標に業務を進めている。未登録犬の把握が難しくその対応に苦慮しているが、広報等機会を得て周知・啓発を行っている。また、犬・猫のマナーに関する相談苦情があることから鎌倉保健福祉事務所とも連携し、飼育者のマナー向上の取り組みを進めていく。	

平成28年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	登録されている犬の狂犬病予防接種率は達成されているが、未登録犬の把握が困難なため課題となっている。未登録犬についても予防接種が必要なため広報等の機会の際に周知・啓発を図っていく。		
課題解決のために行った平成28年度の取組	湘南獣医師会等関係機関と連携し、広報やホームページ等で登録の推進及び狂犬病予防接種の周知・啓発、狂犬病予防集合注射を実施した。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	犬の狂犬病予防接種や、犬の登録推進について湘南獣医師会、関係機関等と連携し周知・啓発を図っていく。 鎌倉保健福祉事務所と協力し、飼い主のいない猫被害の現状を把握し動物保護団体とも連携し地域で適正飼養する地域猫対策の周知、啓発を図る必要があるため、平成29年度から事業名称を「動物愛護推進事業」とする。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

[illegible]

比較事項	平成28年度 狂犬病予防注射率								
団体名	鎌倉市	藤沢市	逗子市	横須賀市					
他市実績	77.0%	77.2%	92.9%	77.6%					

比較事項									
団体名									
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方	
---------------------------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
登録されている犬の狂犬病予防注射接種率										
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
登録されている犬の狂犬病予防注射接種率の向上を目指すため	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	実績値	77.7	77.0	77.0						
	達成率	77.7%	77.0%	77.0%						

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	狂犬病予防注射の接種率が現状維持なため、注射猶予犬、高齢犬、所在不明犬の現状を把握して未接種犬への接種率向上対策を図る。
------------------------------	---